

などを補正

6月定例会

6月定例会は、6月12日から6月22日まで、11日間の会期で開催されました。

一般会計補正予算をはじめ、条例の一部改正などが審議されました。また、最終本会議に、指宿市・南九州市消防広域化協議会の運営費に係る補正予算が上程されました。

一部の議案に反対討論があったもののすべて原案可決されました。

一般会計

一般会計の主なものは、まちづくり事業費1540万円、茶業振興費1億2494万7千円、畜産振興費1798万1千円など、増額1億9320万2千円で補正後の予算総額は210億2320万2千円となりました。

総務費

○一般経費（行政関係費）

315万円

行政事件訴訟の判決確定に伴う弁護士委託料（成功報酬）。

○まちづくり事業費

1540万円

財団法人自治総合センターが実施しているコミュニティ助成事業に採択された団体への助成。

～審査の中で～

問 本事業の周知方法は、行政嘱託員、校区・地区公民館長合同会において周知している。

答

知覧特攻平和会館管理組合の職員増に伴うパソコン

○一般経費（財産管理関係費）

400万円

ウッドタウン調整池のフェンスの一部及び門扉の老朽化に伴う改修経費。

～審査の中で～

委員から 撤去するフェンス等は再生資源として処理するよつとの意見が出された。

○平和会館管理費（一般経費）

11万円

知覧特攻平和会館管理組合の職員増に伴うパソコン



老朽化した調整池のフェンス

の購入費。

～審査の中で～

委員から パソコンを管理組合に貸し出す際には関係書類を整え、また情報管理に充分配慮するよつとの意見が出された。

○世界記憶遺産推進費

327万3千円

知覧特攻平和会館で収蔵している遺書や遺品等を世界記憶遺産として登録する経費。

録推薦を行う経費。

～審査の中で～

問 申請時期は、

答 来年3月に申請したい。

問 県及び他市と連携は、

答 県は申請に關与しない。他市との連携には時間を要するので市で先行したい。

問 登録された際どのような整備が必要か。

答 原本の公開が制限されるのでレプリカの作製が必要である。

問 すべて登録しなくてもよいのか。

答 数点を選んで登録し



収蔵展示されている遺品等

随時追加申請したい。委員から ドバイザーの交通費を報償費に加算して計上していることについて、旅費での計上も検討されたいとの意見が出された。

民生費

○安心生活創造事業費

500万円

要援護者を地域全体で支え合う仕組みを構築する新規事業に要する経費。

～審査の中で～

問 対象地域の選定は、

答 募集したが応募がなく、高齢化率の高い地域の校区公民館長にお願いした。

茶業振興費・世界記憶遺産推進費

衛生費

○地方改善施設整備事業費（厚地地区）

270万円

排水路整備工事に路面舗装工事を追加して行うための経費。

〔審査の中で〕

問 なぜ路面舗装工事が対象になったのか。

答 排水路のみの整備では効果が薄いため排水路整備工事に路面舗装工事も併せて国へ事業申請を行ったところ補助対象とする旨の内示があった。

農林水産業費

○担い手育成対策事業費

85万5千円



舗装予定の道路（厚地地区）

集落営農組織の実践活動を支援するための集落営農推進員を配置するための経費。

〔審査の中で〕

問 人選は。

答 振興局で南薩地区管内の指導を行っていたコーディネーターを採用したい。

○かごしま茶産地拡大チャレンジ事業費

1億2182万円

県補助金の内報額の増に伴う補助金の増額。

〔審査の中で〕

問 加工施設の整備内容と助成対象組合は。

答 荒茶加工施設の老朽化対策で、蒸し機や粗揉機等の更新に



更新予定の製茶機械

係るもので頰娃地区の6組合である。

○県単独茶園洗浄対策事業費

312万7千円

茶園洗浄対策モデル事業補助金の内示による南九州市茶業振興会への補助金。

〔審査の中で〕

委員から 農家が降灰に悩まされており降灰対策事業の拡充や助成、さらには新たな洗浄機械の開発等にも取り組むようとの意見が出された。

消防費

○消防総務費（一般経費）

49万9千円

常備消防の広域化に向

けて指宿市と南九州市の2市で消防広域化協議会を設置するための経費。

〔審査の中で〕

「南薩地区消防組合に本市が離脱する旨の協議がなされていない」「住民に、まったく広域化の説明がなされていない」など4人の反対討論があった。

教育費

○小学校施設管理費

789万8千円

宮脇小学校体育館暗幕の更新や別府小学校南側校舎と北側校舎の渡り廊下に設置してあるスロープに上屋を設置する工事請負費など。

〔審査の中で〕

問 宮脇小学校の暗幕更新を当初予算に計上しなかった理由は。

答 当初予算編成時に学校からの要望順位は低く、子供たちの安全や緊急性を要するものを優先して予算要求を行なったため。

特別会計

簡易水道事業

○建設改良費

65万7千円

水道料金改定に伴い、量水器が未設置の熊ヶ谷地区に設置する経費。

農業集落排水事業

○川辺東部維持管理費

96万9千円

料金統一に伴う自家水等認定メーター器購入及び設置工事費。

〔審査の中で〕

問 メーター器設置について詳細な説明を。

答 メーター器は20ミリ管用27基、13ミリ管用16基を設置する。また地下埋設管について、ボックス21基を設置する。

企業会計

水道事業

○改良費用

350万円

国道225号線交差点改良に伴う配水管の布設替に要する経費。